



学校だより

6月号

横浜市立不動丸小学校 令和3年5月28日

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/fudomaru/>

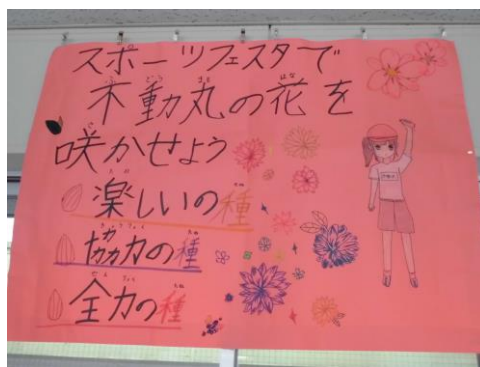
自分の花を咲かせよう

校長 山下 謙一郎

校庭の木々が生き生きと葉を広げ、夏のような日差しや雨水を浴びながら、幹や枝葉がたくましく育っていく様子に、不動丸小学校の子どもたちの姿が重なります。5月はスポーツフェスタに向けて、どの学年も熱心に練習に取り組む姿が輝いていました。今年のスポーツフェスタでは、子どもたちは徒競走と団体演技の2つを披露することになります。保護者の皆様には、当日は完成した演技を見ていただくこととなりますが、そこに至るにあたってどのような努力があったかを思い浮かべながら見ていただくと、きっと感慨もひとしおだと思います。

さて、今年度のスポーツフェスタに向けてのスローガンは「スポーツフェスタで不動丸の花を咲かせよう」です。この「花を咲かせよう」のフレーズは、校歌にも出てくる子どもたちにとって親しみのあるフレーズです。花を咲かせるには「種」が必要です。そこで、キーワードになってくるのが、

・楽しいの種 ・協力の種 ・全力の種
の3つの「種」です。



まず、スポーツフェスタは「楽しく」なければなりません。勝ち負けやうまくいった、いかなかったも気になりますが、自分も友達も見ている人にも笑顔があふれるものにしたいものです。

次に、みんなで力を合わせるからこそ、いいものになる「協力」のよさを感じてほしいと思います。みんながいたからうまくいった、自分もその一員としてがんばった、そういう気持ちも育ってほしいと願っています。

最後に、「全力」を出し切ったと思える終わり方を目指してほしいと思います。今自分ができる精一杯を出し切るという経験は、日常生活の中ではなかなか得がたいものでもあります。スポーツフェスタという場だからこそ、自分の全力を出せる機会が生まれるのではないのでしょうか。

3つの種は、子どもたちの心にしっかりとまかれました。さあ、自分の花を咲かせられるすてきな令和3年度のスポーツフェスタになることを信じています。